

心臓病リスクマーカー検査 1,700円（税込）

大事な心臓に負荷を
かけていませんか？

高血圧、糖尿病、脂質異常が、心臓病に繋がっているかもしれません。
生活習慣病などにより動脈硬化が進行すると心臓に負荷がかかることが知られています。
負荷がかかると分泌されるホルモン「NT-proBNP」を測定することで、心臓の状態を知ることができます。

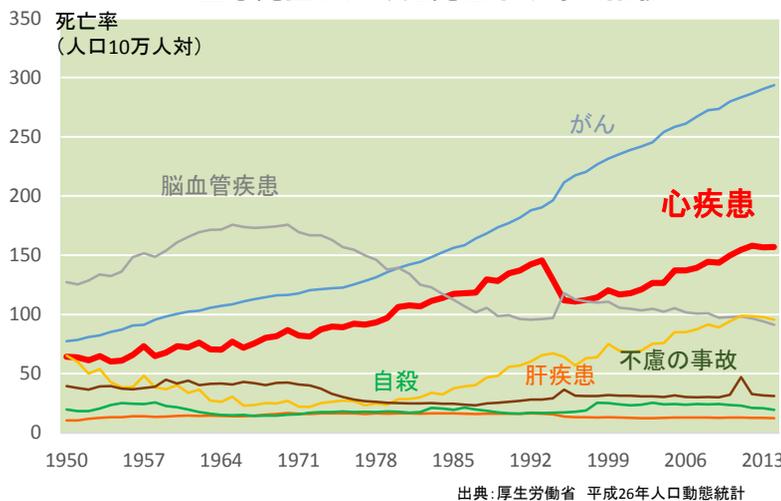
次のような方には検査をおすすめします

- 血糖値が高い方
- 血圧が高い方
- 肥満・メタボ気味の方
- 喫煙習慣がある方
- 夜中によくトイレで起きるようになった方
- ドキドキと動悸することがある方
- 痰や咳が出る。夜中に息苦しくなる方
- 階段や坂道などで息切れがしやすくなった方

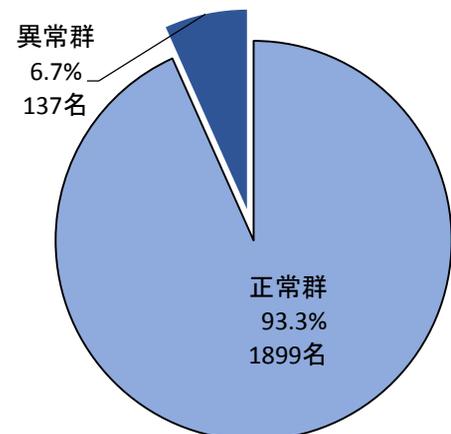
■NT-proBNP検査で心臓病の早期発見！

心臓病は死亡原因の第2位であり、**突然死の危険がある**恐ろしい病気です。
NT-proBNPの測定は、自覚症状のない心臓病、健診時の心電図検査で異常のなかった方でも心臓の機能低下を検出できるため、早期発見・治療に有用です。

主な死因別にみた死亡率の年次推移



NT-proBNP検査: 正常群・異常群の割合



NT-proBNP異常群137名中、51名は心電図検査でも異常を発見出来ませんでした。

資料: 平成28年度 当会人間ドックデータより

■検査の判定基準表

基準値	所見
124pg/mL以下	異常認めず
125～399pg/mL	心機能低下の疑い
400pg/mL以上	心疾患の疑い

異常があった方は、
必ず循環器専門医への
受診をおすすめします。